

助成受給団体	釜石地区防犯協会連合会
事業の名称	防犯連絡所設置
実施期間	平成24年8月1日～25年2月28日
<p><b>事業内容</b></p> <p>釜石地区防犯協会連合会の管内である釜石市及び大槌町は、東日本大震災の津波被害によって、中心街が壊滅的な被害を受けた。                  そのため、管内全ての防犯連絡所の見直しをするため、平成24年9月11日から12月10日までの間、実態調査を行った。                  また、防犯連絡所の見やすい場所に防犯連絡所門標を掲げる必要があり、10月25日助成金で門標を購入した。                  平成25年2月21日、防犯連絡所防犯連絡委員委嘱状交付式及び釜石地区防犯協会連絡会協議会定例協議会を開催し、防犯連絡所防犯連絡委員を委嘱した。</p>	
<p><b>事業の成果</b></p> <p>管内の釜石市及び大槌町に地域住民の自主防犯活動の拠点である防犯連絡所を設置し、防犯連絡員を委嘱した。委嘱は、震災後初の委嘱となる。                  平成25年2月21日、防犯連絡所防犯連絡委員委嘱状交付式及び釜石地区防犯連絡会協議会定例協議会を開催し、「防犯座談会の開催」「警察の行う地域安全活動、防犯診断、少年補導等への協力」「地域安全運動への参加」「防犯広報資料の配付、回覧及び掲示」等の事業計画を立て、犯罪のない明るく安全で住みよい地域社会の実現を図るための活動を行うこととなった。</p>	
<p><b>今後の課題</b></p> <p>子どもの安全対策のため、子ども110番の家の見直しが喫緊の課題となっている。</p>	

